

【ご案内および受講募集】  
～ 中医栄養・薬膳学研究会常設講座 ～

## 2012年秋期：「薬膳講師実践コース」

(2012年11月～2013年4月。全6回)



主催：中医栄養・薬膳学研究会

<http://chuuieizenkai.web.fc2.com/>

中医栄養会では、「薬膳講師養成講座」で各臓腑における弁証施膳のノウハウや基本的な応用力を学んだ方々実践力を更に高めていただくために、「薬膳講師実践コース」を設けています。

薬膳を本格的に深めたい方、食療法を身に付けたい方にとって必須な講座だと思えます。

一人でも多くの方がご参加されますようお願い申し上げます。

### 《本講座の特長》

- 受身一方の講義形式ではなく、受講者自らが、与えられた課題（症例）に対して弁証施膳を行う演習形式でのトレーニングにより、実践力を磨きます
- 実症例をもとに作成された演習課題を用いて、シミュレーション形式でトレーニングを行います
- 講師による講評だけでなく、受講者が皆でディスカッションすることを通じて、弁証の多様性、施膳の柔軟性が見えてきます
- 各受講者に割り当てられた一つの症例に対して、症状の変化や治療効果を見極めながら施膳（処方）を調整していく弁証施膳トレーニングを行い、施膳・処方の継続性を体験できます

### 2012年度秋期「薬膳講師実践コース」

回	日程	テーマ	講義内容
1	11月3日	オリエンテーションと課題割当て	受講者全員にそれぞれ症例を課題として割り当て、弁証施膳の手順とポイントを解説します
2	12月1日	弁証施膳トレーニング(1)	受講者全員に、与えられた症例に対する弁証・施膳（処方）アドバイスを発表していただき、講師による講評と受講者全員でのディスカッションを行います。
3	1月12日	相談を受けた際の心構えと情報整理のポイント	各受講者の症例に新たな症状変化を加えて、対応のノウハウを指導します。
4	2月16日	弁証施膳トレーニング(2)	受講者全員に、症状の変化に対する弁証・施膳（処方）アドバイスを発表していただき、講師による講評と受講者全員でのディスカッションを行います。
5	3月16日	季節に合わせた施膳・処方の注意点	各受講者の症例に、季節変化によって生じがちな新たな症状変化を加え、処方をどう調整すべきかを指導します。
6	4月13日	弁証施膳トレーニング(3)	受講者全員に、弁証・施膳（処方）アドバイスを発表していただき、講師による講評と受講者全員でのディスカッションを行います。

※ 講義内容の詳細については事務局にお問い合わせください。

※ 開講後に、受講生の方々の都合に合わせて日程を多少変更する場合があります。

## 《開講要領》

講座名： 2012年度秋期「薬膳講師実践コース」

主催： 中医營養・薬膳学研究会

講師： 梁ペイ（りょう ぺい）

中医營養・薬膳研究会代表，国立北京中医薬大学日本校助教授，  
淑徳大学エクステンションセンター講師，東京薬膳学院非常勤講師，  
日本中医食養学会相談役。

期間： 2012年11月～2013年4月。毎月1回、土曜日、9:30～12:00（全6回）。

対象者： 原則として、国際中医薬膳師資格を取得している方

会場： 文京シビックセンター会議室（予定）  
※会場予約の状況により、臨時で近隣施設（水道橋駅近辺）を利用する場合があります。

[住所] 東京都文京区春日1-16-21

[TEL] 03-3812-7111(文京区役所代表)

[URL] <http://www.abk.or.jp/index.html>

[アクセス]

東京メトロ 後楽園駅

・丸の内線（4a・5番出口）徒歩1分

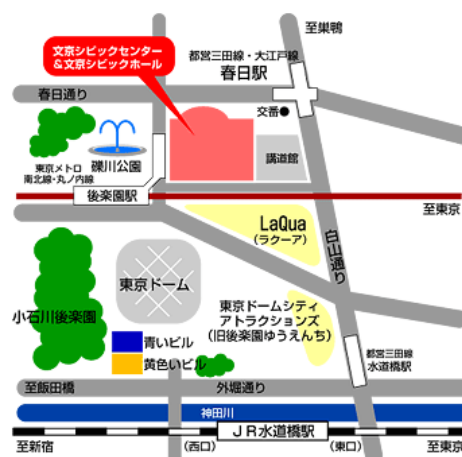
・南北線（5番出口）徒歩1分

都営地下鉄春日駅三田線・大江戸線

・（文京シビックセンター連絡口）徒歩1分

JR総武線

・水道橋駅（東口）徒歩9分



（地図は東京都文京区ホームページより引用）

受講料： 60,000円（教材費を含む）  
（本会「薬膳講師養成講座」修了者は55,000円）

お申込・お問合せ：

中医營養・薬膳学研究会事務局（[chuui.eizenkai@gmail.com](mailto:chuui.eizenkai@gmail.com)）宛にメールをお送りください。

※研究会からの案内・返信は原則として上記アドレスからメールで発信しますので、携帯アドレスでご登録の方は、上記アドレスからのPCメールを受信許可するよう設定して下さい。